

残寒の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力いただき感謝申し上げます。

さて、12月に実施させていただいた後期学校アンケートでは、たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。保護者の皆様、子供たちからいただいた後期の学校アンケートの結果を分析し、本年度はもちろん、令和8年度の教育活動に生かしていきたいと思っております。紙面の関係上掲載しきれないものもありますが、すべてのご意見を真摯に受け止め、全職員で共有し、よりよい学校づくりに取り組んでまいります。本年度も残り少なくなりましたが、子供たちのため最後まで全力で取り組んでいきたいと思っております。今後も、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【グランドデザインの重点評価項目】

前期学校だより（学校アンケート特別号）でもお伝えしたように、本校ではグランドデザインに重点評価項目として、以下の項目において数値目標を設定し全職員で取り組んでいます。以下に、その評価結果と前期との差を示します。なお、数値は肯定的な回答（「A.とてもそう思う」「B.そう思う」の合計）で示しています。

質問項目 ※（ ）は保護者	目標値	前期評価	後期評価	差
重点目標「きたえよう！ 心のコントロール」を意識している （お子様は重点目標を意識して生活している）	90%	78.2% (66.6%)	82.1% (67.2%)	+3.9% (+0.6%)
学校が楽しい （お子様は学校やクラスで楽しく過ごしている）	90%	88.3% (94.6%)	◎93.8% (95.1%)	+5.5% (+0.5%)
授業はよく分かる （お子様は学習した内容を理解している）	90%	85.1% (79%)	◎90% (78.3%)	+4.9% (-0.7%)
信頼できる（相談できる）先生がいる （お子様は相談できる先生がいる）	90%	77.8% (65.3%)	81.4% (73.8%)	+3.6% (+8.5%)
学校は安心して過ごせる （学校に安心してお子様を任せられる）	90%	84.5% (92.7%)	◎90.2% (93.6%)	+5.7% (+0.9%)
ギガタブレットを授業に活用している （ギガタブレットは学習に活用されている）	95%	73.7% (54.8%)	82.8% (66%)	+9.1% (+11.2%)

後期は、前期と比較してそれぞれの重点評価項目が上昇する結果となりました。特に、「学校が楽しい」「学校は安心して過ごせる」は、児童、保護者とも割合が高く、他の設問の「友達と協力して活動するのは楽しい」（児童：93.3%、保護者：91.3%）も高いことから、学校が仲間とともに安心して愉しめる場所になっていることは非常に嬉しいことです。「授業はよくわか

る」についての児童の上昇についても、学校生活の大半が授業であることを考えますと、充実した学校生活につながっているのだと感じます。確実な内容理解、定着が不十分だと思われる部分については、全国・学力学習状況調査の結果や定着度調査などの結果をふまえ、今後のさらなる授業改善に取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、家庭学習の見届けをよろしくお願いいたします。



一方で、「重点目標を意識している」や「信頼できる先生がいる」の項目は、約8割の児童が肯定的な回答をしていますが、まだまだ十分ではありません。岩松北小学校が、今まで以上に目標をもって自分自身を高めていく場であったり、困ったときや悩んでいるときには親以外の大人にも助けを求められる場であったりするよう、さらに魅力的な学校となるよう取り組んでまいります。

また、ギガタブレットの活用については、すべてをデジタルで行うのではなく、効果的な場面を考えての活用を目指しています。数値は「週に1回以上」の割合を示していますが、目標までにはもう一歩というところです。「ほぼ毎日」と回答した児童の割合は前期と比較して約15%上昇したことから、今後さらに様々な場面で有効な活用を児童が実施できるようにしていきたいと思えます。

また、ギガタブレットの活用については、すべてをデジタルで行うのではなく、効果的な場面を考えての活用を目指しています。数値は「週に1回以上」の割合を示していますが、目標までにはもう一歩というところです。「ほぼ毎日」と回答した児童の割合は前期と比較して約15%上昇したことから、今後さらに様々な場面で有効な活用を児童が実施できるようにしていきたいと思えます。

【その他の項目】

重点評価項目以外で特徴的な質問項目について考察しました。

質問項目 ※ () は保護者	前期評価	後期評価	差
読書をすることは楽しい (お子様は読書を楽しんでいる)	78.8% (61.2%)	82% (56.9%)	+3.2% (-4.3%)
先生や友達の話をじっくり聴いている (お子様は人の話をじっくり聴くことができる)	87% (72.2%)	91.7% (71.7%)	+4.7% (-0.5%)
自分の考えを先生や友達に伝えられる (お子様は自分の考えを友達や先生に伝えることができている)	68.9% (69.8%)	73.7% (72%)	+4.8% (+2.2%)

「読書」については、学校では毎週木曜日の読書の時間をはじめ、各クラスで時間をつくったり、ボランティアの方に定期的に読み聞かせをしていただいたり、読書旬間などの図書委員会のイベントを通して読書を推進したりしています。本をたくさん読むことで、集中力や読解力が身に付き、学習にも良い影響が出ると考えられます。保護者の皆様の評価が児童と比べて低い原因の一つとして、昨今では家庭には本以外の魅力的なものが多いことが挙げられるのではないのでしょうか。今の時代なかなか難しさもありますが、学校でも引き続き読書を推進してまいりますので、ご家庭でもその機会を増やしていただけたら幸いです。



「話をじっくり聴くこと、自分の考えを伝えること」については、前期に引き続き取り上げました。「友達と協力して活動するのは楽しい」が高い評価となっていることから、授業や行事などの友達と協力する活動の中で、私たち教師も含め「聴くこと」を大切にしながら、お互いに安

心して自分を表現できる、「伝えることができる」環境づくりを引き続き邁進していきます。

質問項目 ※（ ）は保護者	前期評価	後期評価	差
災害があったとき、自分の命を守るために考えて行動することができる (お子様は自分の命を守るために適切な判断や行動を取ることができる)	84.5% (73.6%)	85.5% (76.9%)	+1% (+3.3%)

南海トラフ巨大地震が懸念される中、全国的に各地で頻繁に起きている地震など、世の中では突発的な自然災害への対応について関心が高まっていることと思います。今回の質問に対する児童の評価は8割を超えていますが、安心できない状況です。学校の防災訓練では、突発的な地震を想定した避難訓練やご家庭への引き渡しを想定した訓練などを実施しています。引き渡し訓練については、今年度、来年度はシミュレーション訓練とし、3年に1度実際の引き渡しを行う予定です。実際に大規模な災害が起こった際には、登下校中や家庭にいる時など様々な状況が考えられます。是非ご家庭でも話題にさせていただき、学校と家庭が連携した防災教育が推進していけるようご協力をお願いいたします。



質問項目 ※（ ）は保護者	前期評価	後期評価	差
先生は自分を大切にしてくれている (先生はお子様を大切にしてくれている)	83.3% (88.6%)	87.8% (94%)	+4.5% (+5.4%)
授業や行事などで家の人や地域の人がお手伝いに来てくれることはうれしい (学校はCSの取組が推進されている)	89% (78.1%)	90% (77.5%)	+1% (-0.6%)

「先生は自分を大切にしてくれている」の評価項目は、重点評価項目の「学校は安心して過ごせる」にもつながるところであり、特に保護者の皆様の評価が9割を超えていることは大変嬉しく思っています。学校では、日常的な声掛けや励ましはもちろん、一定の期間を設けて個別相談ができる時間を設定しています。児童の評価についても9割を超えられるよう、子供たちの声により一層耳を傾けていきたいと思えます。また、安心できる環境になっていないと感じている児童が一定数存在することに目を向け、すべての子供たちにとって、そして保護者の皆様にとっても安心安全な学校環境を目指していきます。

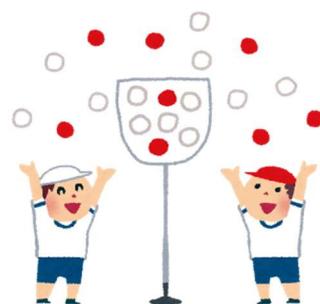


「家の人や地域の人がお手伝いに来てくれることはうれしい」の項目は毎年高い評価となっています。今年度は、登下校、授業や校外学習のサポートをはじめ、PTA奉仕活動や図書館経営、地域祭りや給食運搬ボランティアなど、たくさんの方にご協力いただきました。改めて感謝申し上げます。CS（コミュニティースクール）としての取組の認知を高めながら、「地域とともにある学校」を今後も目指していきます。

【保護者の皆様からいただいたご意見（一部抜粋）より】

○行事（運動会）について

運動会の種目について、リレーや徒競走などのシンプルな競争種目を入れてほしいというご意見を複数件いただきました。運動会の種目については、開催時期、練習期間、そして運動会を行う目的によって変わってきます。いただいたご意見を踏まえつつ子供と教員で話し合い、来年度の種目を検討してまいります。



また、参観時の日傘の使用等についてもご意見をいただきましたので、すべての方が気持ちよく参観できるよう、学校からもお願いしていききたいと思います。

○子供のルールやマナーについて

自転車の乗り方や下校時の歩行のマナーがあまりよろしくない子供がいるという声をいただいています。（飛び出し、おいかけて、設置物へのいたずらなど）また、言葉遣いについてもご意見が寄せられました。学校においても再度指導、呼び掛けていきたいと思いますが、ご家庭においても今一度確認していただけたらと思います。そして、交通安全指導員の方や地域の方に元気に挨拶ができる（返せる）子供が増えるといいなと思います。よろしく願いいたします。

○情報発信や保護者面談について

学校の情報発信について、写真掲載については前期評価でもお伝えしていますが、「学年だよりもマチコミでほしい」「行事の様子をマチコミで知りたい」等、いただいた意見については今後検討していききたいと思います。写真販売については、教員が撮影した写真は記録用であり、公平性を



担保できないため販売を行っていません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。なお、みどりの学校、修学旅行については撮影を外注しておりますので、そちらの写真は購入が可能です。

さらに面談の機会、担任の先生と話ができる機会を増やしてほしいとのご意見をいただきました。しかし、現在の学校の計画の中で、さらにまとまった時間をとることはなかなか難しい現状です。学級懇談や面談の機会以外でも、少しでもお子様の学校での様子が気になることがありましたら、遠慮なさらずにご連絡いただけたらと思います。授業参観の機会については、今年度の12月のようにやむない事情で中止となることはありますが、代替え等を検討するなどできるだけその機会がなくならないようにしていきたいと考えています。

○学校環境や設備について

「体育館へのエアコン設置」や「トイレ環境（便座）」等の要望をいただきました。市の対応が必要なものはなかなか難しさがありますが、要望として伝えていきたいと思います。

○その他、教育活動全般について

その他、職員や教育活動に関する要望やアドバイス、感謝や励ましの言葉もたくさんいただきました。いただいた意見を真摯に受け止め、さらによりよい学校となるように努めてまいります。

